

第11回「黒岩知事との “対話の広場” Live 神奈川」

テーマ

超高齢社会を乗り越えよう！

第1弾：「健康団地」で元気な高齢者が地域を変える

日時 平成26年6月2日(月) 午後6時30分～8時00分

会場 神奈川県庁 本庁舎3階大会議場

ゲスト ・大江 守之 氏(慶應義塾大学 総合政策学部 教授)

・具志堅 吉治 氏(神奈川県営浦賀かもめ団地 自治会長)

・猪股 篤雄 氏(神奈川県住宅供給公社 理事長)

プログラム

■ 開会

■ 知事のあいさつ

超高齢社会について

事例等発表

- ・具志堅 吉治 氏 県営浦賀かもめ団地自治会の取組について
- ・猪股 篤雄 氏 県住宅供給公社の団地再生の取組について
- ・公共住宅課長 「健康団地」について

■ 参加者の皆様と知事との意見交換

ツイッターで寄せられた意見の紹介

■ まとめ

知事からひとこと

■ 閉会

【お願い】

携帯電話等は電源を切るかマナーモードをお願いします。

会場の様子はインターネットで生中継を行います。あらかじめご了承ください。

発言ご希望の方は挙手をし、指名されてからお話してください。

なるべく多くの方にご発言いただくため、発言は3分以内をお願いします。

対話の広場の円滑な進行のため、テーマと異なる趣旨のご発言はご遠慮ください。

発言の際は参加者の皆様に聞き取りやすくお話いただくようご配慮ください。

会場受付でお渡ししたバッジはお帰りの際に必ずお返してください。

アンケートの回答にご協力をお願いします。

< ゲストコメンテーターの紹介 >

慶應義塾大学総合政策学部 教授 大江 守之 氏

昭和 50 年東京大学理学部を卒業（地理学専攻）、昭和 52 年には同大学工学部卒業（都市工学専攻）、工学博士。民間シンクタンクを経て、厚生省人口問題研究所に入り、地域人口や家族・世帯に関する研究に従事。人口構造研究部長を経て、平成 9 年より現職。

< ゲストの取組紹介 >

神奈川県営浦賀かもめ団地自治会の取組

浦賀かもめ団地自治会の支えあい活動は、平成 23 年度「県営住宅等支えあい活動モデル調査研究事業」を受託したことから始まった。平成 24 年度からは、自治会自身の活動として「コミュニティカフェなごみ」、「青空市場」を 2 本の柱として取り組んできた。

団地住民の実態に合致し住民の要望に沿うよう、たびたびの軌道修正を行いながら、基本理念「住民相互の支えあいこそが、安全安心のまちを作るのだ」に基づき、活動を続けている。成果としては、ゼロから始めて現在まで 80 数名のボランティアを育成し、平成 25 年度には「孤独死ゼロ」を達成した。

神奈川県住宅供給公社の団地再生の取組

神奈川県住宅供給公社では、少子高齢化した団地の再生を目指し、「少子高齢化した団地内で持続循環できる、新たなコミュニティを創造すること」を目的として多様な施策を「運営事業者と共に」総合的に推進することとしている。昨年末相武台団地において「サービス付き高齢者住宅」を新たに建設・竣工した。これは団地再生の方向性を「団地内の高齢者対策と若年・子育て世代の新たな流入」を目指したものである。

今年 4 月には、横浜市旭区若葉台団地商店街ショッピングタウンわかば内に「職と食」をコンセプトに多世代交流拠点としての「コミュニティ・オフィス&ダイニング春(Haru)」を、5 月には横浜市の「親と子のつどいの広場事業」に基づき、「わかば親と子の広場 そらまめ」を整備し、オープンした。

次回のご案内

第 12 回「黒岩知事との“対話の広場”Live 神奈川」の申込みについて

今年度の“対話の広場”Live 神奈川は、第 11 回から第 13 回の 3 回にわたり「超高齢社会を乗り越えよう！」を共通テーマとします。**第 2 弾は 7 月 7 日(月)18:30 から県庁本庁舎大会議場にて開催いたします。**(第 2 弾のテーマは後日発表。)

本日、会場での申込みも受け付けております。お申込みをご希望の方は、配布資料の「第 12 回黒岩知事との“対話の広場”Live 神奈川 申込用紙」にご記入のうえ、お帰りの際に会場出口付近の係員にお渡しください。

定員を超えた場合は抽選を行い、参加いただけない場合はご連絡します。